



活発な意見や提案が飛び交いました

最後に、同協  
議会の  
上田浩司  
が「先決ではない  
か」。また、「就  
職を希望してい  
るので、まずは  
食事に出かける  
など外に出て、  
社会性などを高  
めていくほうが  
大切だと考え  
る」などの意見  
がありました。

今回、初めての取  
組みとして、グル  
ープでの討議を  
取り入れました。  
進行役は、同協  
議会の委員で、  
宗像市障害者生  
活支援センター  
の津島俊一郎  
さん。4グルー  
プに分かれ、自  
宅に引きこもっ  
た知的障がい者  
の事例をもとに  
、それぞれの機  
関が地域の課題  
について認識を  
深めました。

グループ討議の  
後の全体協議で  
は、それぞれの  
グループから出  
された提案など  
に対して、津島  
さんが確認・共  
有を図りながら  
進めていきました  
。委員からは「  
中学校の状況な  
どを聞いて、集  
団になじめなかつ  
た原因を調べて  
いくことが先決  
ではないか」。ま  
た、「就職を希望  
しているの

平成25年度第2  
回宗像市障害者  
自立支援協議会  
を10月29日に  
開催。同協議会  
に参加している  
関係機関が地域  
の課題について  
どのように関わ  
りができるのか  
、その役割につ  
いて認識を深め  
ました。

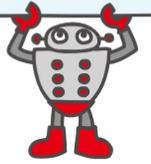
膨らませ、適切  
な膨らませ、途  
切れることなく  
活発な意見や提  
案が交わされて  
きました。グル  
ープ討議の後の  
全体協議では、  
それぞれのグル  
ープから出され  
た提案などに対  
して、津島さん  
が確認・共有を  
図りながら進め  
ていきました。

## 今、関係機関の役割は

(ひろし) 副会長が「初  
めての取り組みで、ど  
うなるのか心配してい  
ますが、充実した意見  
が交わされ、関係機  
関の役割などにつ  
いて共有することが  
できました」と話  
しました。

# 宗像市 障害者自立支援 協議会だより

第15回



こねつとのも  
のコーナー  
ないたい



## 今年も大盛況! リサイクル マーケット



多くの人でにぎわった  
リサイクルマーケット

宗像子育てネットワーク「こねつと」が、11月3日の子どもまつりで開催したリサイクルマーケットでは、子ども服やおもちゃなど、多くの子育て関連用品が集まりました。本年度は、総計2,550品が集まり、ほとんどの品物が「もとめている人」に引き取られました。

このイベントは、リサイクルの取り組みの一環として、家庭で不要になった品物を「ゆずれる人」から集め、「もとめている人」に無料で譲ることを目的としています。

本年度は4回目の開催で、この日を心待ちにしていた人も多く、開場前から行列ができるほど大盛況でした。

参加者からは「今年も楽しみにしていました。子どもはすぐに大きくなるので、もらってくれる人がいてうれしい」「チャイルドシートを探していたので、譲ってもらえて良かった」などの感想が寄せられました。

市では、これからも、子どもたちに安心して豊かな環境を引き継げるよう、活動の輪を広げることを推進していきます。

\* 通常のもったいないコーナーは、「もとめる人」がもとめる品目などの情報を登録し、「ゆずる人」が情報を見て、ゆずりたい品目を連絡し、その仲介を「こねつと」が実施します

■問い合わせ先 環境課 ☎(36)1421



11月29日現在、次の子育て・教育関連用品を「もとめている人」がいます。

- 博多のびっこ幼稚園制服(女児100~120) ●日の里幼稚園制服、体操服など一式(男児90~110) ●東海大学付属自由ヶ丘幼稚園制服一式・体操服(男児110~120)、かばん ●玄海ゆりの樹幼稚園体操服 ●男児カッターシャツ、スーツ(140~160) ●洋服、肌着パジャマ、帽子(男児80~100) ●授乳クッション ●バウンサー ●スリーパー ●ミニベビーベッド ●抱っこひも ●おねしょシート ●食事用イス ●室内用滑り台

● 申込必要事項 ①住所②氏名③電話番号④用品名

■ 申込先 宗像子育てネットワーク「こねつと」

▽ ハガキ 〒811-3437/久原180 (メイトム宗像内)

▽ メイトム宗像内の受付ボックス

▽ FAX (36) 3741 ▽ Eメール konet\_munakata@yahoo.co.jp

\* 上記の「用品をゆずる人」は、☎080(4317)2524での申込可。

ただし、毎週月・水・金曜日(祝日を除く)の13:00~16:30

\* 携帯電話、携帯メールを利用の場合は、着信許可の設定を

## 「使用済みてんぷら油」は 分別収集で出しましょう

市では、ごみの減量と資源化の推進のため、平成24年4月から「使用済みてんぷら油」を分別収集で回収しています。回収された油はバイオディーゼル燃料として再生され、市の分別収集車両で使用しています。

家庭で出る「使用済みてんぷら油」は、燃やすごみではなく、地域の分別収集や資源物受入施設に出してください。

● 対象 食用油(大豆油、菜種油、キャノーラ油、コーン油、ごま油など)

\* エンジンオイルなどの鉱物油、ラードなど動物油は不可

● 出し方 使用済みのペットボトル(ラベルは外す)に入れて、キャップをしっかりと閉めて、そのまま出す(右写真参照)

\* 天かすなどのごみは網などを使って除く

\* 未開封の期限切れの油はそのまま出してください。ペットボトルに移しかえる必要はありません

■ 問い合わせ先

環境課 ☎(36)1421



正しいてんぷら油の捨て方

### 県心身障害者 扶養共済制度

- ① 身体障害者手帳1~3級の人の人
- ② 知的障がい者
- ③ 精神が身体に永続的な障がいがあり、①②と同程度と認められる人の年金額 1口月額2万円

- \* 1人につき2口まで加入可
- 掛金 加入時の年齢で異なる
- \* 掛金の納付が経済的に困難な人は、所得に応じて助成あり
- 詳細は問い合わせ先
- 問い合わせ先 市福祉課障害者福祉係
- ☎(36)3135
- FAX(36)5856